

学校が具体的に取り組むこと

8月に教職員が集まり、「学校が具体的にすること」を話し合いました。

生徒に身に付けさせたい力 → 「自ら進んで行動する」

熟議Ⅰ「自ら進んで行動する」とは、具体的な生徒の姿についての共有

- 自分の役割を理解している。
- 困っている人をそのままにしない、声をかけている。
- 自ら課題を見つけ解決しようとする。
- 次に行うことを考えて計画的に行動しようとする。 など

熟議Ⅱ「学習場面における接し方」具体策についての共有

- 認め合えるクラス、相手の意見を尊重できる雰囲気づくり。
- 間違えてもよいという雰囲気づくり。
- 教えすぎない、生徒の自己解決力をはぐくむ。
- 具体的にほめる、行動をほめる。
- 自分にできることを考えるまで待つ。 など

熟議Ⅲ「生活の場面における接し方」具体策についての共有

- 協力し合う雰囲気づくり。
- 役割分担をする。役割を明確にする。
- 活躍をたたえる。
- 役に立った実感をもたせる。
- 教師が手本を示す。
- 生徒同士、よいところに目を向けさせる。
- 自分を好きにさせる。 など



今後、焦点化して取り組むこと

学校は「自己有用感」を育む